

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/11/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.00	-0.19
JPY/THB	0.2596	0.0028
USD/JPY	138.81	-2.17
EUR/THB	37.28	0.34
EUR/USD	1.0347	0.0138
USD/CNH	7.092	-0.060
SGD/THB	26.23	0.04
AUD/THB	24.16	0.21
USD/INR	80.82	-0.98
USD Index	106.29	-1.91

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.380	-0.118
10Y (THB)	2.843	-0.177
5Y (USD)	3.938	0.000
10Y (USD)	3.813	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,769.4	15.7
WTI (Oil)	88.96	2.49
Copper	8,492.5	221.0

Stock

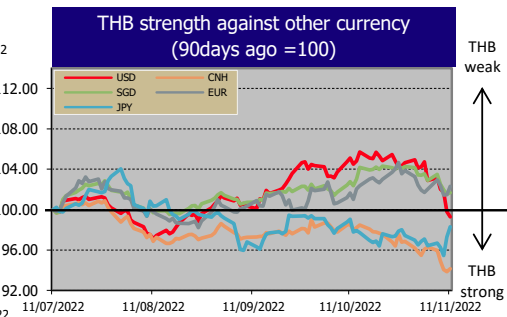
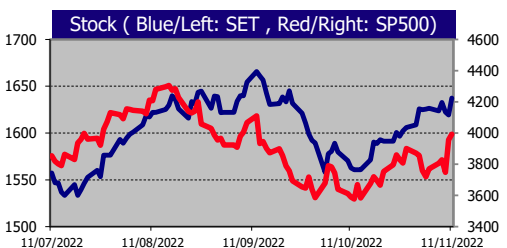
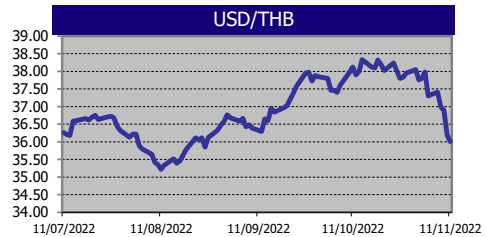
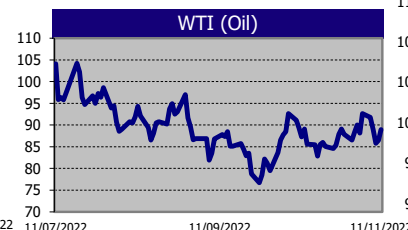
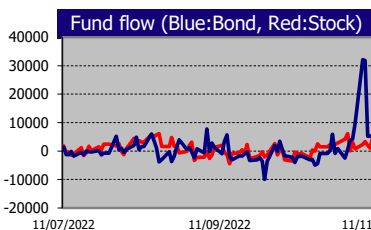
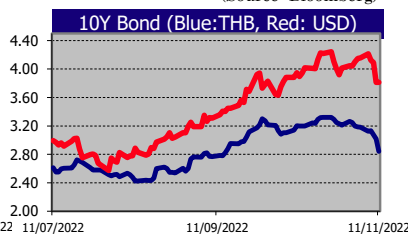
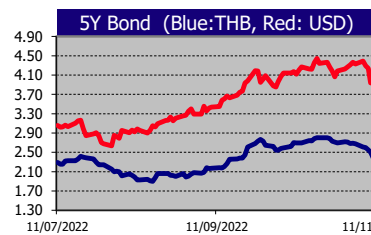
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,637.29	18.06
NIKKEI (JP)	28,263.57	817.47
DOW (US)	33,747.86	32.49
S&P500 (US)	3,992.93	36.56
SHCOMP (CN)	3,087.29	51.16
DAX(GER)	14,224.86	78.77

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	5,337	4315.8
Bond net flow	5,250	-75.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

11日のドルパーツは下落。36パーツ前半で取引を開始し、序盤は前日のドル売りの流れを汲んで上値重く推移。正午ごろ中国政府が隔離期間短縮を決定すると、ドル人民元が急落する動きに合わせドルパーツも急落して35パーツ台へ。オンショア時間終盤には週末を前に利益確定の動きがあり、下げ幅を縮小。海外時間、主要通貨に対するドルの下落が進んだが、ドルパーツは週末を前に底堅い推移となり、36.00と下げ幅を縮小して越週となった。

●ドル円その他

11日のドル円は大きく下落。141円前半で取引を開始し、実需のドル買いや株高による円売りで142円半ばまで上昇したが、米金利が低下基調だったためアジア時間終盤には140円半ばで推移。海外時間、ミシガン大消費者信頼感指数で将来のインフレ期待が前回分より上昇していることが確認されてもドル売りの流れが止まらず、遂に9月以来の138円台まで下落し、安値圏のまま引けた。

Bangkok Dealer's Eye

FOMC後のパウエル議長の会見では、より高い金利到達点が言及されたために米金利が上昇しましたが、先週の米10月CPIを受けて金利は大きく低下し、10年債利回りは一晩で30bp弱も低下、10月上旬の水準まで戻しました。コアCPIも低下したために、インフレトレンドに陰りが見られており、市場参加者がFRBの利上げペース鈍化を強く意識しはじめています。ドルインデックスの調整も進み、ドルパーツが36パーツを割り込むのは8月下旬以来です。経済指標に見る米インフレの鈍化や、中国の隔離期間短縮による景気悪化回避への期待によるドル売りの動きは一旦今週はじめには十分消化されると考えられますので、引き続き一段切り下げたドルインデックスの水準で市場は次の材料探しを始めるかと予想しています。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.